

取扱説明書

車への取り付けは、必ずこの取扱説明書に従って正しく行ってください。指定以外の取り付け方法や指定以外の部品を使用すると、事故やケガの原因となる場合があります。この場合は、当社では一切の責任を負いかねます。

販売店様へ

取り付け作業が完了しましたら、この取扱説明書はお客様へお渡しください。

- 本品は、ポータブルナビ専用の VICS用フィルムアンテナです。適応機種は、販売店または弊社ホームページでご確認ください。

カスタマーサポートセンター（全国共通フリーコール）

受付時間 月曜～金曜 9:30～18:00、土曜 9:30～12:00、13:00～17:00（日曜・祝日・弊社休業日は除く）

- カーオーディオ／カーナビゲーション商品のご相談窓口およびカタログのご請求窓口

電話：☎ 0120-944-111 【一般電話】044-572-8101 FAX：044-572-8103

<ご注意>

- 「0120」で始まる ☎フリーコールは、携帯電話・PHS一部のIP電話などからは、ご使用になれません。また、【一般電話】は、携帯電話・PHS・IP電話などからご利用可能ですが、通話料がかかります。正確なご相談対応のために折り返しお電話をさせていただくことがございますので発信者番号の通知にご協力いただけますようお願いいたします。
- 修理と部品のご購入に関しましては、弊社ホームページをご覧ください。

インターネットホームページ <http://pioneer.jp/support/>

※商品についてよくあるお問い合わせのご案内・お客様登録など

記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますので予めご了承ください。

VOL.047

パイオニア株式会社

〒212-0031
神奈川県川崎市幸区新小倉1番1号

© パイオニア株式会社 2013
< KFWZ13H > < CYR1145-A >

フィルムアンテナの取り付け






■ 取り付け上のご注意

- 保安基準*に適合させるため、本書をよくお読みになり、正しく貼り付けてください。
*保安基準とは、道路運送車両の保安基準第29条及び細目を定める告示第195条をいいます。
- アンテナは、フロントウィンドウ貼り付け専用です。フロントウィンドウ以外には取り付けしないでください。
- 熱線やプリントアンテナ上には貼り付けしないでください。ショートや発熱、性能劣化の原因になります。
- 本書では、フィルムアンテナの取り付け前に車内の内張りを取り外すよう説明していますが、ピラーにフロントエアバッグを搭載している車両の場合は、絶対にピラーを取り外さないでください。フロントエアバッグの誤動作などの原因となり大変危険です。ピラーを取り外さずにフィルムアンテナを取り付ける方法について、詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 必ずフロントウィンドウの指定の位置・寸法内に貼り付けてください。
- 車室内に取り付けるアンテナは、エアコン用モーターなどから出るノイズにより、感度が悪くなることがありますが、故障ではありません。
- 車種によって、取り付けられない場合があります。販売店に相談してください。
- 熱線反射ガラスや断熱ガラス、電波不透過ガラスなど、電波を通さないガラスを使用した車種の場合には、受信感度が極端に低下します。お買い上げの販売店に確認してください。
- 必ず車内の取り付け場所に、市販のテープなどでいったんフィルムアンテナとアンテナケーブルを仮留めして、エレメントと給電端子が貼り付けられることを確認してください。
- フィルムアンテナのフィルムをはがしたあとは、給電端子などに手を触れないでください。静電気による故障や汗や汚れなどで接触不良の原因となります。
- フィルムアンテナは折り曲げないように、取り扱いに注意してください。
- 作業場所は、風が無く、空気中にゴミ、ホコリなどが無い場所を選んでください。
- 気温が低いときやガラスがくもってしまう場合は、接着力の低下を防ぐため、車内ヒーターやデフロスタースイッチを ON にしてウィンドウを暖めておいてください。
- 他のアンテナから 10 cm 以上離して取り付けてください。
- 指定の位置や寸法内に取り付けられないことがあります。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- アンテナの余りをまとめる時は十分な曲げ角度（半径 15 mm 以上）を確保してください。

他のフィルムアンテナとの干渉を考慮して貼り付け位置を決めてください。

一度貼り付けると、粘着力が弱くなるため貼り直しできません。必ずアンテナケーブルおよびフィルムアンテナを仮留めし、アンテナケーブルの引き回しなどを十分に検討してから貼り付けてください。

取付部品

	フィルムアンテナ	× 1		アンテナケーブル	× 1
	アーステープ	× 1		クリーナークロス	× 1
	クランパー	× 3			

フィルムアンテナの取り付け

■ 貼り付け位置について

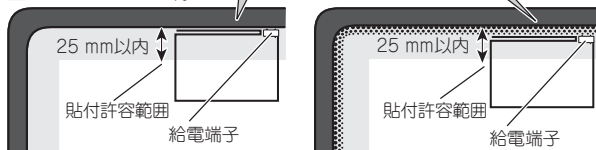
⚠️ 必ずお守りください

運転に安全な視野を確保し、性能を十分に発揮させるために、必ず「給電端子の貼付許容範囲」および「エレメントの貼付許容範囲」の位置に貼り付けてください。許容範囲外に貼り付けると道路運送車両の保安基準に適合せず、車検に通らなかったり、整備不良の対象となります。

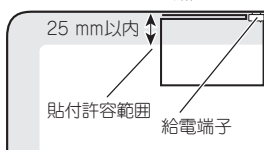
給電端子の貼付許容範囲

VICS用フィルムアンテナは、ウィンドウの黒い縁（セラミックライン）の上には貼り付けないでください。

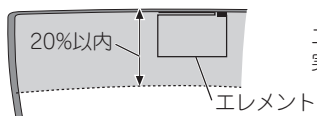
■ セラミックライン有り



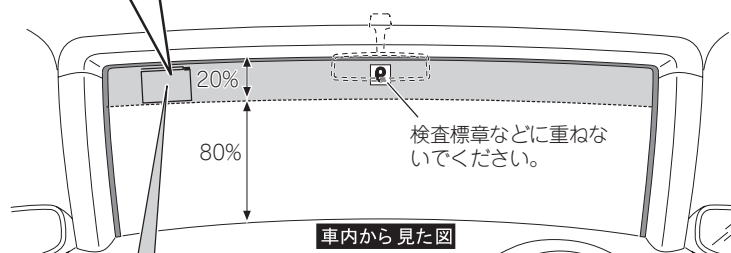
■ セラミックライン無し



エレメントの貼付許容範囲

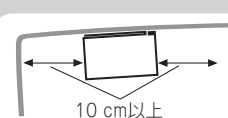


エレメント下端（透明部含む）がガラス開口部の実長の20%以内に納まるようにはる



車内から見た図

取り付け推奨範囲について

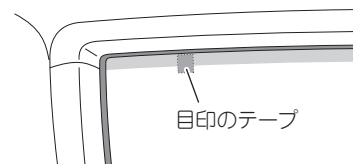


ウィンドウの左右の黒い縁（セラミックライン）より10 cm以上離す
他のアンテナより10 cm以上離す

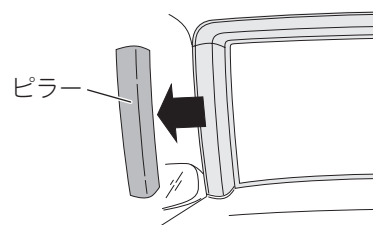
■ フィルムアンテナを貼り付ける

1 フィルムアンテナ位置を決める

「貼り付け位置について」を参照して仮位置を決め、テープなどで目印を付けてください。



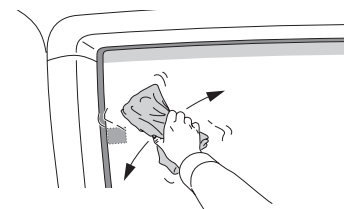
2 車内の内張り（ピラー）を取り外す



3 ケーブルを引き回す仮位置を決める

4 フロントウィンドウ内側の汚れ、油などを取り除く

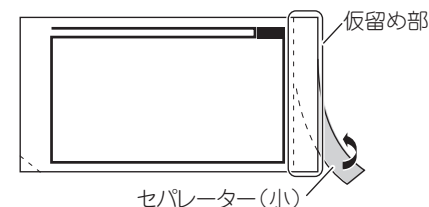
フィルムアンテナを貼り付ける場所の湿気、ホコリ、汚れ、油などを、付属のクリーナークロスで取り除いてください。



注：クリーナークロスで拭いたあとは、貼り付ける場所およびエレメントには触れないでください。

5 フィルムアンテナを貼り付ける場所を、十分に乾燥させる

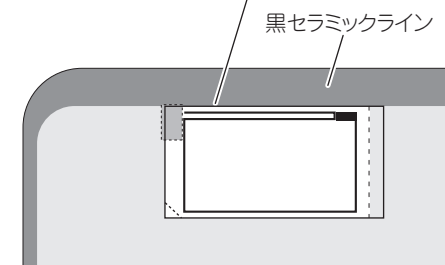
6 仮留め部のセパレーター（小）をはがす



7 フィルムをフロントウィンドウに貼り付ける

ガラス面の目印にフィルムを合わせ、貼り付けます。

セラミックライン下端にエレメントパターンを合わせる。（セラミックラインの上には貼り付けないでください。）



注：十分に汚れ、油膜、水分を拭きとってから貼り付けてください。また、真冬に車内が温かくなると、窓ガラスが結露しますので、十分に乾燥させてからフィルムを貼り付けてください。

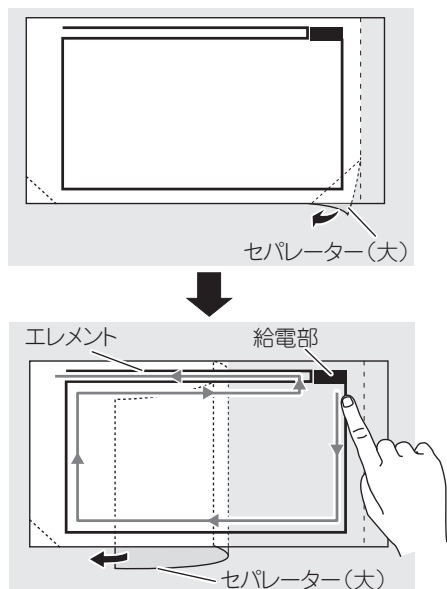
注：気温が低いときやガラスがくもってしまう場合は、粘着力の低下を防ぐため、車内ヒーターやデフロスタースイッチをONにしてウィンドウを暖めておいてください。エレメントの粘着が弱い場合、保護フィルムをはがす際にエレメントが切れてしまうことがありますので、ご注意ください。

※ ガラス面が乾いたことを確認してから貼り付けてください。ガラス面が濡れているとフィルムがガラス面に貼り付かないおそれがあります。

フィルムアンテナの取り付け

8 セパレーター（大）をはがしながら、エレメントを貼り付ける

下図のように、指でエレメントをガラス面に押しつけながらゆっくりとセパレーター（大）をはがします。



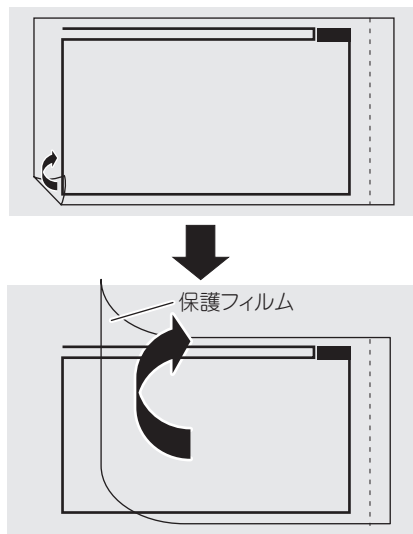
注：十分に汚れ、油膜、水分を拭きとってから貼り付けてください。また、真冬に車内が温かくなると、窓ガラスが結露しますので、十分に乾燥させてからエレメントを貼り付けてください。

- ※ ガラス面が乾いたことを確認してから貼り付けてください。ガラス面が濡れているとフィルムがガラス面に貼り付かないおそれがあります。
- ※ フィルム・エレメントの糊面には触れないでください。
- ※ エレメントの給電部は念入りに押さえてください。
- ※ エレメントがガラス面に貼り付いている事を確認しながら、保護フィルムをゆっくりはがしてください。
- ※ エレメントが保護フィルムと一緒にはがれる場合は、保護フィルムを元に戻してガラス面に貼り付くように強く押しつけてください。

9 エレメント貼り付け後、約 20 分間放置する

粘着材の強度を安定させるため、エレメントをフロントガラスに貼り付け後は、約 20 分間放置してください。放置時間を守らずに次の手順に進むと、使用中にエレメントがはがれる原因となる場合があります。

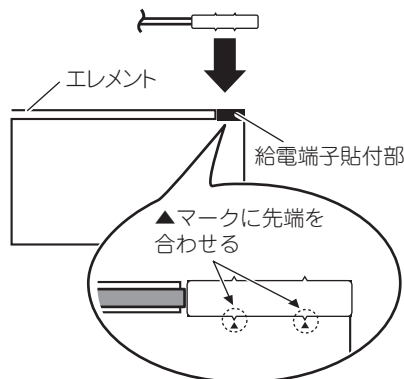
10 保護フィルムをゆっくりとはがす



注：保護フィルムをはがした後は、手順11で給電端子を貼り付けるまでエレメントの給電端子貼付部に触れないでください。

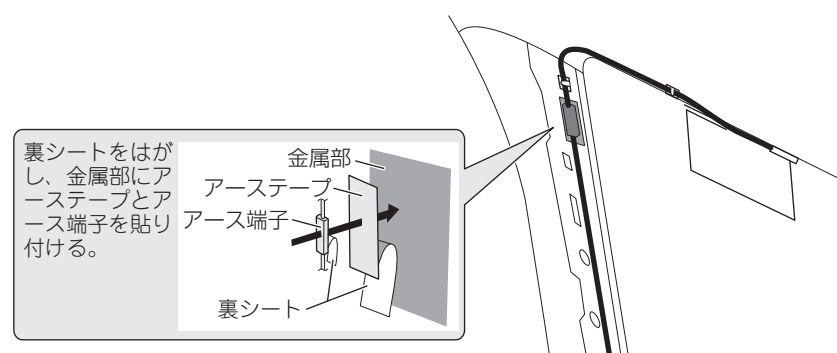
11 給電端子をエレメントに貼り付ける

給電端子の裏シートをはがして、エレメントの給電端子接触部の▲マークと、給電端子の突起を合わせるように貼り付けます。



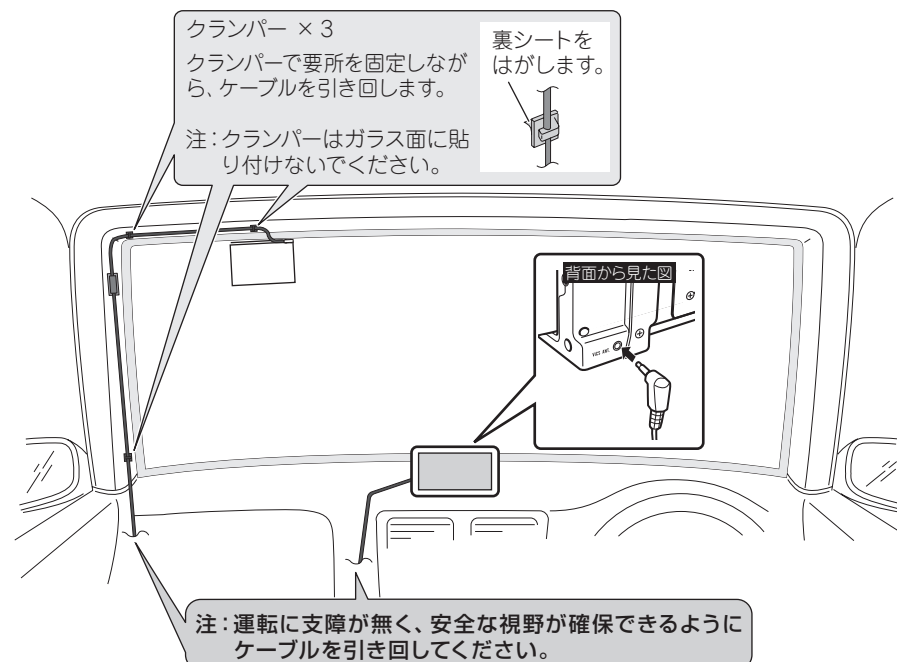
注：ケーブルを引っ張った状態で貼り付けしないでください。

12 アース端子を金属部に貼り付ける



※ 必ずアース端子を正しく貼り付けてください。VICS の受信感度が低下する原因になります。

13 ケーブルを引き回す



注：運転に支障が無く、安全な視野が確保できるようにケーブルを引き回してください。

注：危険ですので、運転席の足元付近は、配線を引き回さないでください。

フィルムアンテナの取り付け

14 内張りを元に戻す

注：給電端子のケーブル根元部に負荷がかからないように注意してください。

フィルムアンテナの接続

